

資料番号

2

令和4年5月16日

課名 健康福祉局健康福祉総務課

担当者 課長 山口

内線 3020

## 令和4年度 健康福祉局主要施策の概要について

ひろしま版ネウボラ構築事業

P.1

子供の予防的支援構築事業

P.2

未来をはぐくむ「ひろしま安心保育」推進事業

P.3

児童虐待防止対策事業

P.4

特定不妊治療支援事業

P.5

子育て家庭支援基盤整備事業

P.6

# ひろしま版ネウボラ構築事業（一部国庫）

予算額 104,730千円(R3当初予算額 74,031千円)

## 1 目的

子育てに関する不安や負担を軽減し、子供を希望する人が安心して妊娠・出産・子育てできる環境整備に向けて、子供と家庭に関する切れ目のない相談・支援体制である「ひろしま版ネウボラ」を構築する。

## 2 事業内容 <ワーク番号：01>

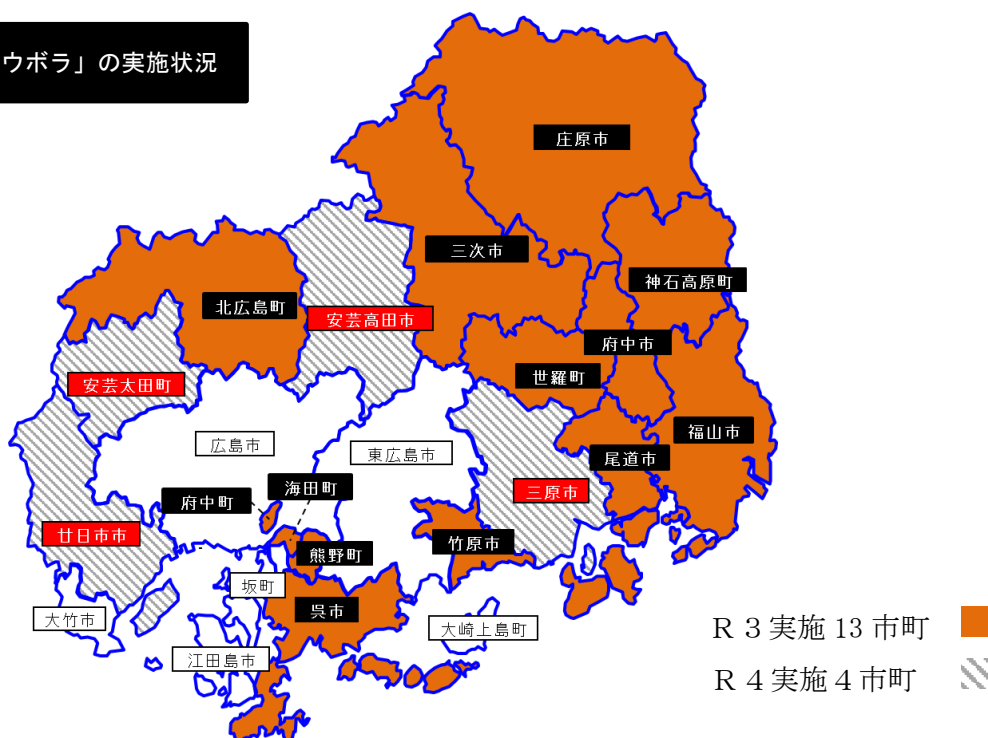
「ひろしま版ネウボラ」の仕組みの全県展開に向け、市町と理念を共有した上で、あるべき機能や体制を整理した基本型に基づく取組などについて支援を行うとともに、その効果や課題を検証し、取組の改善・強化につなげる。

また、ネウボラに必要な専門職人材の育成を図る。

(単位：千円)

区分	内容	予算額
ひろしま版 ネウボラ 構築事業	○ひろしま版ネウボラの実施市町の拡大【拡充】 ひろしま版ネウボラ実施市町（17市町）において、基本型に基づく取組を支援 ○基本型の評価検証 ○ひろしま版ネウボラの認知促進	98,980
ひろしま版 ネウボラ 市町支援事業	○ひろしま版ネウボラ人材育成研修 ネウボラ業務の質の向上を図るため、母子保健や子育て支援業務に従事しているネウボラ相談員向けの研修等を実施	5,750
合 計		104,730

「ひろしま版ネウボラ」の実施状況



# 子供の予防的支援構築事業（単県）

予算額 179,079 千円（R3 当初予算額 124,504 千円）

## 1 目的

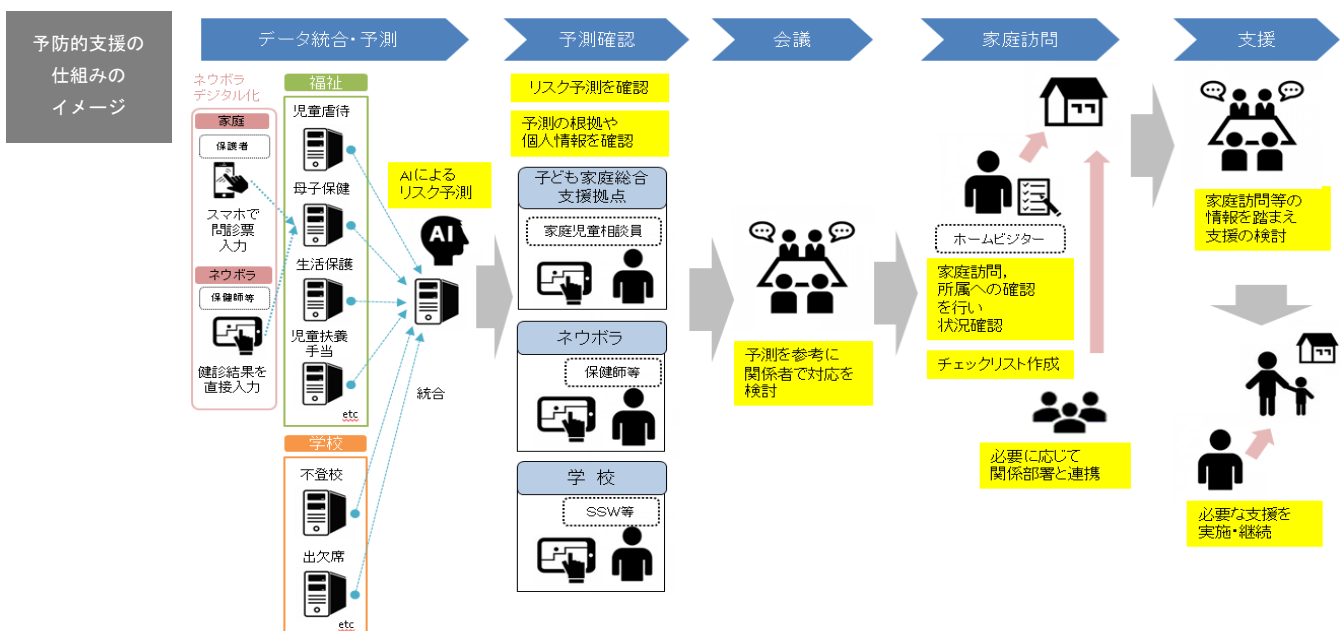
子供の育ちにつながるリスクを早期に把握し、関係者で情報共有して予防的支援を行うことにより、問題が未然に防止され、子供が心身ともに健やかに育つことを目的とする。

## 2 事業内容 <ワーク番号：01>

福祉や教育をはじめ子供の育ちに関係する様々な情報をAIを活用して分析することにより、子供や子育て家庭が抱える様々なリスクの状況を早期に察知して関係者間で情報を共有し、最適な予防的支援を継続的に行う仕組みを構築する。

(単位：千円)

区分	内容	予算額
子供の予防的支援構築事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>○AIを活用した子供の予防的支援の仕組みづくり</li> <li>・モデル市町において、福祉や教育などの子供の育ちに関係する様々な情報を集約し、AIによる予測を基に子供や子育て家庭が抱える児童虐待や不登校などの様々なリスクを早期に把握し、関係者間（子ども家庭総合支援拠点・ネウボラ・学校等）で情報を共有して最適な予防的支援を継続的に行う仕組みを構築</li> <li>【モデル市町…府中町，府中市，海田町，三次市】</li> <li>○R4年度の取組内容</li> <li>・引き続きAI予測から支援までの実証試験を実施</li> <li>【府中町，府中市】</li> <li>・AIシステムの開発を実施【海田町】</li> <li>・データの試験的分析を実施【三次市】</li> </ul>	179,079



# 未来をはぐくむ「ひろしま安心保育」推進事業（一部国庫）

【一部新規】

予算額 398,950 千円（R3 当初予算額 556,319 千円）

## 1 目的

近年の保育ニーズの増加により、待機児童が発生し、深刻な保育士不足が続いている中、保育の質と量の確保強化を図る。

## 2 事業内容 <ワーク番号：02>

（単位：千円）

区分	内容	予算額
待機児童の解消	保育所入所事務デジタル化推進事業 ○待機児童解消のため、デジタル技術（AI）の導入により入所調整を最適化・効率化する市町に対し、経費の一部を支援 【対象市町】広島市（R3 導入市町：東広島市）	10,097
	1・2歳児受入促進事業 ○待機児童の大半を占める1・2歳児の受け入れを促進するため、積極的に1・2歳児の受け入れを行う保育施設に対して保育士の人件費相当額の補助 【対象市町】広島市、大竹市、東広島市、廿日市市、海田町	19,017
	保育コンシェルジュ配置事業 ○保護者の働き方に合った保育サービスを紹介するコンシェルジュを配置する市町への補助 【対象市町】広島市、呉市、東広島市、海田町	31,874
	認定こども園等整備補助事業 ○認定こども園及び保育所等に係る整備補助	272,434
保育士の確保	保育士人材バンク ○保育士人材バンクの運営による潜在保育士等と保育施設のマッチング及び研修、合同就職説明会の開催等	17,887
	保育士離職時届出制度 ○保育士の離職時に将来復帰する場合の届出制度の運営	5,619
	魅力ある保育所づくり推進事業 ○保育所の「見える化」を更に推し進めるコンテンツの充実を図るとともに、レーダーチャートを活用した保育所の質の向上の仕組みを構築 ○保育に関するワンストップサイトである「保育士ポータルサイト（仮称）」の開設【新規】	15,902
質の向上	保育士キャリアアップ研修事業 ○保育士キャリアアップ研修を実施するとともに、保育関係団体の専門研修のノウハウを取り入れて研修の質の向上を図る	26,120
合 計		398,950

# 児童虐待防止対策事業（一部国庫）【一部新規】

予算額 1,241,703 千円 (R3 当初予算額 248,853 千円)

## 1 目的

深刻化する児童虐待に対し適切に対応するため、こども家庭センターの体制や市町の相談援助機能を強化し、子供の安全確認・安全確保の徹底を図る。

狭隘化している東部こども家庭センター一時保護所について、適切に被虐待児童等を保護できる体制を整える。

## 2 事業内容 <ワーク番号：04>

(単位：千円)

区分	内容	予算額
児童虐待防止対策事業	1 予防	7,182
	オレンジリボンキャンペーン事業	○体罰の禁止や虐待通告について、県民の理解を得るため、広報啓発を実施 7,182
	2 こども家庭センターの体制強化	194,737
	専門スタッフの活用	○弁護士、警察官OBなどの専門スタッフを配置 160,865
	児童虐待対応体制の強化	○こども家庭センターや市町等の機能強化に向けた研修の実施や専門家の派遣 ○検証報告への対応として外部人材活用によるこども家庭センターの業務改善等の実施や相談体制の充実を図るためSNS相談窓口の整備等【一部新規】 33,872
	3 児童・家庭への援助	22,532
	子供の権利擁護事業	○検証報告への対応として子どもの権利擁護に係る仕組みの構築及び実施【新規】 8,175
	心理的ケアの充実	○親子支援プログラム等の保護者に対する心理教育、育児指導の実施 ○被虐待児に対する心理療法等の実施 3,964
	未成年後見人支援事業	○社会的養護下の児童等の未成年後見人に対し費用を助成 10,393
	東部こども家庭センター一時保護所増改築事業	○東部C一時保護所の改築工事費 ○東部C既存施設改築工事の実設計 1,017,252
合 計		1,241,703

## 特定不妊治療支援事業（一部国庫）【一部新規】【2月補正含む】

令和4年度当初予算額 144,369千円

令和3年度2月補正予算額 218,438千円(R3当初予算額 646,400千円)

### 1 目的

令和4年度から特定不妊治療の保険適用に伴い、従来の助成制度は廃止されるため、移行期の治療計画に支障が生じないように、年度をまたぐ一回の治療に対して経過措置を講じるとともに、保険適用外の先進的な治療に係る自己負担を軽減し、特定不妊治療を受ける方の治療の選択肢が減らないよう、県独自の支援制度を新たに創設し、子供を持ちたいと願う夫婦の希望を叶えやすい環境づくりに取り組む。

### 2 事業内容

(単位：千円)

区分	内 容	令和3年度 2月補正予算額	令和4年度 当初予算額
安心こども 基金積立	○特定不妊治療支援事業を行うための財源を「安心こども基金」へ積立	127,282	—
特定不妊治療 支援事業	①指定機関で受けた特定不妊治療費に係る経費助成 【助成対象】 妻の年齢が43歳未満の夫婦（事実婚含む） 【助成額】 治療1回あたり30万円を上限、子ども1人ごと通算6回まで（年間回数制限なし）	60,809	—
	②指定機関で受けた特定不妊治療費のうち、年度をまたぐ治療（1回分）に係る経費助成【新規】 【助成対象】 妻の年齢が43歳未満の夫婦（事実婚含む） 【助成額】 治療1回あたり30万円を上限、1回限り	157,629	—
	③特定不妊治療の保険適用の治療に併せて行われる保険適用外の先進医療、あるいは医療機関から申請を受けて国が審議を行っている検査・治療に要した費用【新規】 【助成対象】 妻の年齢が43歳未満の夫婦（事実婚含む） 【助成額】 自己負担額の1/2（1回あたり5万円を上限）	—	144,369
合 計		218,438	144,369

## 子育て家庭支援基盤整備事業（一部国庫）【新規】

令和4年度当初予算額 43,639千円

令和3年度2月補正予算額 3,060千円

### 1 目的

妊産婦，子育て世帯，子供への一体的相談を行う機能を有する機関の整備等を推進するとともに，新たな家庭支援（訪問支援等）を推進していくことで，包括的な支援体制の構築を図る。

### 2 事業内容

（単位：千円）

区 分	内 容	令 和 3 年 度 2月補正予算額	令 和 4 年 度 当 初 予 算 額
安心こども基金積立	○子育て家庭支援基盤整備事業を行うための財源を「安心こども基金」へ積立	31,226	—

	区 分	内 容	令 和 3 年 度 2月補正予算額	令 和 4 年 度 当 初 予 算 額
①	母子保健と児童福祉の一体的な相談支援	○母子保健と児童福祉の一体的な相談支援を行う市町に対して，制度の円滑な導入に資する費用を支援 【実施市町】尾道市	—	5,226
②	新たな家庭支援の推進	○家事・育児等に不安・負担を抱えた家庭に対して，訪問支援を実施 【実施市町】東広島市	2,862	1,549
		○家庭や学校に居場所のない子供に対して，生活習慣の形成や学習サポート等の支援を実施 【実施市町】尾道市	—	23,775
		○子供の養育が一時的に困難となった場合の受入れ居室の整備や，一時預かりの利用者負担軽減を行った場合の減免相当額を支援 【実施市町】広島市，竹原市	198	13,089
合 計			3,060	43,639